

平成 23 年 病院経営分析調査報告の概要

(1) 平均在院日数

全病院で見ると 16.55 日（前年 6 月 17.50 日）となっており、開設者別にみると、自治体病院は 16.36 日（前年 6 月 17.09 日）、その他公的病院は 15.41 日（前年 6 月 15.84 日）、私的病院は 19.86 日（前年 6 月 20.71 日）となっている。

また、一般病院の病床規模別に平均在院日数の短い方から順にみると、①600～699 床 13.43 日、②500～599 床 13.74 日、③700 床以上 13.75 日、④400～499 床 14.16 日、⑤300～399 床 15.77 日、⑥200～299 床 17.70 日、⑦100～199 床 24.21 日、⑧20～99 床 26.28 日となっている。これを開設者別病床規模別にみると表 1 のようになっている。

表 1 一般病院の平均在院日数、開設者別、病床規模別

開設者	病床規模 総 数	病床規模別							
		20～ 99 床	100～ 199 床	200～ 299 床	300～ 399 床	400～ 499 床	500～ 599 床	600～ 699 床	700 床～
総 数	15.83	26.28	24.21	17.70	15.77	14.16	13.74	13.43	13.75
自 治 体	15.64	26.52	22.63	16.67	15.94	14.13	13.69	13.47	13.93
その他公的	15.15	49.82	23.09	18.51	15.58	13.84	13.25	13.74	13.41
私 的	18.06	19.42	28.51	18.97	15.63	15.73	16.28	12.09	14.42

(2) 病床利用率

全病院で見ると 74.58%（前年 6 月 76.02%）となっており、開設者別にみると、自治体病院は 72.00%（前年 6 月 72.44%）、その他公的病院は 75.22%（前年 6 月 76.60%）、私的病院は 82.28%（前年 6 月 82.47%）となっている。

また、一般病院の病床規模別に病床利用率の高い方から順にみると、①500～599 床 78.60%、②600～699 床 76.66%、③700 床以上 76.50%、④400～499 床 74.53%、⑤100～199 床 73.28%、⑥200～299 床 72.67%、⑦300～399 床 72.02%、⑧20～99 床 71.79%となっている。これを開設者別病床規模別にみると表 2 のようになっている。

表 2 一般病院の病床利用率、開設者別、病床規模別

開設者	病床規模 総 数	病床規模別							
		20～ 99 床	100～ 199 床	200～ 299 床	300～ 399 床	400～ 499 床	500～ 599 床	600～ 699 床	700 床～
総 数	74.45	71.79	73.28	72.67	72.02	74.53	78.60	76.66	76.50
自 治 体	72.11	69.51	68.18	68.60	68.49	73.03	77.20	78.23	75.79
その他公的	74.96	80.83	74.63	71.88	73.17	75.85	78.94	73.95	74.90
私 的	81.88	73.96	82.47	83.09	81.33	78.40	87.60	78.41	86.09

(3) 一般病院における 100 床当たり職員数

職員総数は 145.8 人（前年 6 月 141.7 人）となっており、職種別にみると、医師 17.6 人（前年 6 月 17.0 人）、看護部門職員 85.7 人（前年 6 月 82.7 人）、看護部門職員のうち看護師 72.7 人（前年 6 月 68.9 人）となっている。その他、薬剤部門職員 4.0 人、放射線部門職員 4.1 人、検査部門職員 5.5 人、リハビリ部門職員 5.7 人、栄養（食事）部門職員 3.6 人となっている。

(4) 医師1人1日当たり取扱い患者数

入院の平均は5.3人(前年6月5.5人)となっている。診療科別でみると、入院で取扱う患者が多いのは精神科14.8人、リハビリ科9.1人、整形外科8.5人、肛門外科8.3人、脳神経外科8.0人などで、少ないのは放射線科0.3人、麻酔科0.3人、歯科0.9人などである。

外来の平均は8.9人(前年6月9.0人)となっている。診療科別でみると、外来で取扱う患者が多いのは皮膚科20.0人、眼科18.3人、耳鼻咽喉科14.8人、リハビリ科14.3人、肛門外科13.9人、泌尿器科13.8人が多く、少ないのは麻酔科1.2人、小児外科2.6人、循環器外科(心臓・血管外科)3.0人、呼吸器外科3.3人、放射線科4.3人などである。

(5) 医師1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における入院の平均は250千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、リハビリ科454千円、整形外科368千円、循環器外科(心臓・血管外科)362千円、神経内科360千円、消化器外科344千円、脳神経外科343千円などである。

DPC以外の病院における外来の平均は119千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科294千円、肛門外科175千円、内科171千円、眼科155千円、呼吸器内科151千円、消化器内科138千円などである。

DPCの病院における入院の平均は242千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、循環器外科(心臓・血管外科)500千円、脳神経外科420千円、整形外科402千円、肛門外科377千円、循環器内科375千円、呼吸器外科323千円などである。

DPCの病院における外来の平均は106千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科256千円、内科160千円、肛門外科140千円、消化器内科132千円、呼吸器内科131千円、眼科131千円などである。

(注) 平成22年度調査より集計方法を変更している。

表3 医師1人1日当たり診療収入、入院・外来別、診療科別

(単位：千円)

	DPC以外の病院		DPC以外の病院		DPCの病院		DPCの病院				
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来			
総数	250	119			総数	242	106				
内科	287	171	泌尿器科	184	294	内科	257	160	泌尿器科	242	256
呼吸器内科	329	151	肛門外科	184	175	呼吸器内科	304	131	肛門外科	377	140
循環器内科	286	111	脳神経外科	343	85	循環器内科	375	96	脳神経外科	420	76
消化器内科	236	138	整形外科	368	124	消化器内科	251	132	整形外科	402	95
神経内科	360	94	形成外科	137	33	神経内科	280	97	形成外科	134	48
皮膚科	38	96	眼科	144	155	皮膚科	64	88	眼科	182	131
小児科	127	62	耳鼻咽喉科	78	109	小児科	169	64	耳鼻咽喉科	162	98
精神科	333	83	小児外科	204	27	精神科	115	91	小児外科	168	17
外科	249	92	産婦人科	200	58	外科	281	105	産婦人科	268	63
呼吸器外科	186	33	婦人科	128	73	呼吸器外科	323	73	婦人科	245	97
循環器外科	362	29	リハビリ科	454	43	循環器外科	500	35	リハビリ科	196	65
消化器外科	344	129	歯科	15	78	消化器外科	316	96	歯科	50	63

(6) 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では循環器外科(心臓・血管外科)の128,488円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の16,276円である。外来では放射線科の21,327円をはじめ、消化器外科19,810円、泌尿器科17,234円などが高額であるのに対し、最も小額なのは皮膚科の3,952円である。

DPCの病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では循環器外科(心臓・血管外科)の133,256円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の17,141円である。外来では消化器外科の22,106円をはじめ、呼吸器外科21,552円、外科20,779円、放射線科20,581円などが高額であるのに対し、最も小額なのはリハビリ科の3,743円である。

患者1人1日当たり診療収入を主な診療科別にみると図1および図2のようになっている。

(注) 平成22年度調査より集計方法を変更している。

